

楽な人生を願い求めるな。  
より強い人間になれるように願いなさい。

*Do not pray for easy lives.  
Pray to be stronger men.*

—John F. Kennedy※



ジョン・F・ケネディ(1917~1963)……第35代アメリカ合衆国大統領。テキサス州ダラスで遊説のため市内をパレード中に暗殺される。写真はそのパレード。

## ◆ 中高生ネット依存7人に1人

スマートフォンのゲームやSNSなどインターネットの使い過ぎで日常生活に支障をきたす「ネット依存」の疑いが強い中高生が全国で推計約93万人に上ることが、厚生労働省研究班の調査でわかった。5年前と比べて約40万人増え、とくに中学生で倍増した。授業中の居眠りや遅刻など学校生活に支障が出ていた。(9/1朝日新聞より)……スマホの問題は、ここ数年、父母面談でもよく話題になります。参考までに、スマホやパソコンとの付き合い方のポイントを記しておきます。 ◆買う前にルールを作る。紙に書き、目に付くところで保管する ◆親もルールを守り、模範となる使い方をする ◆リビングなど、家族がいる部屋で使う(国立病院機構久里浜医療センターのHPより抜粋)

## ◆ 萌学舎卒業生の「わが校」紹介 豊島岡女子学園

高校3年 河内かれんさん(朝霞四中2016年卒)

私の通う豊島岡女子を紹介します。まず、勉強面について。豊島岡に高校から入ると(以下「高入生」と表現します)、中学入学組(以下「中入生」と表現します)と高3で同じクラスで授業を受けるために速いスピードで授業内容が進みます。高入生は中入生より約1年遅れてのスタートになります。したがって、予習・復習がとても大変です。高2になると放課後に実力養成講座(任意です)が開かれ、実力を養成できます。夏期講習は高3になるとほぼ全員がとりますが、半分ほどの生徒が予備校に通っています▼次に進路指導について。先生により熱意に差がありますが、高3で5つのコースから選ぶことが可能なのでシステムとしては進路と結びつけ易いと思います▼学校の雰囲気について。行事は公立中出身ならショボすぎて驚いてしまうことでしょうか。部活は文化部が盛んですが、運動部は物足りなさを感じてしまうかもしれません。中学でバスケ部だった私はノリで豊島岡のバスケ部に入りましたが、強くなって勝ちに拘る姿勢でないところが合わず辞めて他のクラブチームに所属しました。部活は全員参加です。休み時間は勉強している人が多いです▼中学時代、あまり真面目でなかった私には豊島岡は大変な場所です。あまり勉強しなくても良い成績がとれていたのに、高校に入ったら頑張っても学内で良い成績をとることが出来なくなりました。豊島岡は、その悔しさから頑張ろうと思える良い学校だと思います。後輩のみなさん、是非、豊島岡に来てください。

## ◆ 学校説明会・入試相談会が始まります【中3】

説明会・相談会に参加する際の留意点を挙げておきます。まず、自分の希望をすべて

かなえてくれる学校など存在しませんので、学校選択のうえで何を重視するのか、優先順位をつけて検討します。進学・部活・通学時間などの項目が挙げられます。つぎに、公立高校と私立高校では受験のしくみが違いますので、受験生側の対応の仕方が異なります▼公立高校の説明会は月1回のペースで開催されます。この時期に1校に絞る必要はなく、レベル別に2~3校候補を挙げておきます。より高いレベルの学校を目指して勉強を続け、最終的には1月の最後の北辰テストで決断します(A判定ならそのまま受験、B判定なら可否は五分五分なので状況に合わせて検討、C判定なら志願先変更)。▼私立高校では入試相談会が開かれます。そこでは、1学期の通知表の成績と北辰テストの偏差値が高校側の要求する基準に達しているかどうかが問題になります。北辰テストの偏差値は9月以降(学校によっては7月以降)上位2回の平均値が求められることが多いので、相談会は10月下旬から11月末に集中することになります。萌学舎ではその時期に合わせて父母面談を実施します▼「現在の成績では併願は難しいが、単願なら…」とあって勧誘してくる私立高校もあります。私立高校には定員どおりの生徒数を確保したいという思惑があります。冷静に考えたうえでの軌道修正ならよいのですが、目指すべき第一志望校があるのに、誘惑に負けて安易に妥協すべきではありません。



加藤国夫

## 『羊と鋼の森』 宮下奈都著

題名にある「羊と鋼」はピアノを構成する素材のこと。音楽とは無縁だった主人公の「外村」は、高校生のとき偶然出会ったピアノ調律師「板鳥」の調律に魅せられて、調律師になります。音楽を知らないことに劣等感を抱いている「外村」が真摯に調律の仕事に向き合い、成長していく物語です。自分には才能がないと悩む「外村」に先輩の「柳」はこう語りかけます。

「才能っていうのはさ、ものすごく好きだっていう気持ちなんじゃないか。どんなことがあっても、そこから離れられない執念とか、闘志とか、そういうものと似てる何か。俺はそう思うことにしてるよ」

主人公には「名」がありません。「外村」という「姓」しか書かれていません。まだ何者にもなっていない若い人たち、みなさんに向けられた小説だと思います。

※ここで紹介された本は萌学舎文庫(自習室の本棚。2週間貸出)にあります。

### ◆ 行事予定

- 9/30(日) 中3 北辰テスト
- 10/7(日),8(祝),14(日) 12:30~19:00 中間テスト対策自習質問日(教師が監督し、勉強に専念させます)
- 10/9~15 中間テスト対策週間(中学ごとに試験対策授業をします。詳しい日程表は後日配布します)
- 10/20~27 中3 個別進学相談会(ご父母と担任教師、マンツーマンの面談です)
- 11/4 第6回中3 北辰テスト(10/6~13に受験料4600円を持ってきてください。今回の偏差値も入試相談会の貴重な資料となりますので必ず全員が受験してください) 【編集/加藤】

車で送迎される保護者の方へのお願い…萌学舎横のライオンズマンションの前および中には車を停めないようにしてください。歩行者・住民の方から苦情がきますのでご協力お願いいたします。また、車による生徒のお迎えは補習終了後に電話させるようにしますので、それから来て下さるようお願いいたします。